

2021 改定版

宮古島市都市計画 マスタープラン

宮古島市の都市計画に関する基本的な方針

2021 年 4 月 宮古島市



みんなで創る ばん か すま みゃ〜く 我々が美ぎ島・宮古

～ 夢と希望に満ちた 結いの島 ～

都市計画マスタープラン改定にあたって

宮古島市は、2005（平成 17）年 10 月に旧平良市、旧伊良部町、旧上野村、旧城辺町及び旧下地町の合併により誕生し、2009（平成 21）年 3 月には、新市としての都市づくりの基本的な方針となる「都市計画マスタープラン」を策定し、マスタープランに沿った施策を展開してまいりました。

策定から 10 年余りが経過し、国内の都市における今後のまちづくりは、人口の減少と高齢化を背景として、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現すること、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を可能とすることが大きな課題となっています。

一方、本市におきましては、2017（平成 29）年 4 月に「心かよう夢と希望の満ちた島 ^{みや〜く} 宮古〜みんなで創る 結いの島〜」を基本理念に掲げた「第 2 次宮古島市総合計画」を策定し、本市の豊かな自然や暖かい人の繋がりなどの地域特性を活かしながら、夢と希望にあふれた活力ある島づくりの実現に取り組んでまいりましたが、2015（平成 27）年 1 月の伊良部大橋の開通や 2019（平成 31）年 3 月の下地島空港新ターミナルの開業などを契機として入域観光客が急増し、それに伴う開発も進展しています。また、2021（令和 3）年 1 月には市役所の新庁舎が開庁したことから、市民の交流拠点として市民サービス施設の集積や利便性の高い快適な住環境を創出していく必要があるなど、本市のまちづくりを取り巻く環境、社会経済情勢は変化してきており、このような変化に対応するため、都市計画マスタープランの改定を行いました。

新たなマスタープランでは、これまでの都市づくりを踏襲しつつ、あらゆる人が「結い」の精神で「^{ぼん}我が^か美^{すま}島・みや〜く」を守り育み、本市の地域特性を活かしながら、持続可能な島を創ることを目指し、「発展」という新たなキーワードを盛り込んだ都市づくりの理念の基、土地利用の規制・誘導と都市交通を中心としたまちづくりによるメリハリのある都市構造の形成などに重点を置きつつも、「エコアイランド宮古島市」としての考え方も踏まえた持続可能なまちづくりの方針を定めました。

本計画をまちづくりの指針とし、島全体で調和を図り、新たな活力や賑わいを創出し、本市に暮らす人々が島への愛着や誇りを持てるようなまち、本市の魅力を感じ、誰もが気持ちよく訪れることができるようなまちを目指し、市民や企業、ボランティア、NPOなどの皆様と共に協働によるまちづくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



2021（令和 3）年 4 月

宮古島市長 座喜味 一幸



目次

第1章 はじめに

1-1 都市計画マスタープランについて	1- 1
---------------------	------

第2章 都市づくりの課題

2-1 本市を取り巻く社会情勢	2- 1
2-2 本市の特性	2- 4
2-3 本市の都市づくりの現状評価	2- 5
2-4 本市の将来人口の見通し	2- 6
2-5 本市の都市づくりの課題	2-10

【全体構想編】

第3章 都市づくりの理念

3-1 都市づくりの理念	3- 1
3-2 将来都市構造	3- 3
■ 将来都市構造図	3- 6

第4章 都市整備の方針

4-1 土地利用に関する方針	4- 1
4-2 市街地整備及び規制・誘導に関する方針	4- 6
4-3 都市交通体系に関する方針	4-12
4-4 エコアイランド形成に向けた方針	4-16
4-5 景観に配慮した都市づくりに関する方針	4-22
4-6 安全な暮らしづくりに関する方針	4-25

【地域別構想編】

第5章 地域別構想

5-1 地域別構想とは	5- 1
5-2 地域別構想	5- 3
■ 平良地域	5- 3
■ 下地・上野・城辺地域	5- 9
■ 伊良部地域	5-15

【実現化方策編】

第6章 計画実現に向けて

6-1 今後の取り組み方針	6- 1
6-2 重点推進プロジェクト	6- 3

【参考資料】

用語集

策定経過

